



# Flash News

三重大学

第63号

目次

- 文部科学省の平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に採択
- 文部科学省・銭谷事務次官が三重大学を視察
- 三重大学全学同窓会を設立
- 学長表彰
- 「男女共同参画とイノベーション」を開催

- 授業方法改善研修会（第3回全学FD）
- 勢丸丸ラストクルーズ
- 就職指導者研修会（第4回全学FD）
- ISO14001の継続審査
- 教育学部長候補者選出

お知らせ&ご報告

- 外務大臣表彰記念講演会
- 環境ISO推進室から
- 教務チームから
- 広報チームから
- 学内駅伝大会実行委員会から

## 文部科学省の平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に採択

標記プログラムに「三重大ブランドの環境人材養成プログラム」（推進責任者：朴 恵淑人文学部教授）が採択されました。このプログラムは、「環境資格支援教育プログラム」および「国際環境教育プログラム」により優れた環境人材を育成し、プログラム修了時に取得出来る学内環境資格を、地域に通用する三重大ブランドの環境資格として育て上げることで、質の高い環境教育プログラムの構築と環境PDCAシステムの確立を目的としています。本取組の推進を通して、環境スペシャリストを養成するための専門教育の充実を図るとともに、国際的に通用する国際環境人材を養成するために、アジア・パシフィック地域の8協定大学との間で環境コンソーシアムを構築して国際環境教育の強化を図ります。環境資格支援教育プログラムによって、学内環境資格の取得と社会に通じる環境技能を身につけた人材を育成し、またその成果を客観的に評価、実証することで、持続的な社会の構築に寄与するという大学の社会的責任（USR）を果たすことが期待できます。

## 文部科学省・銭谷事務次官が三重大学を視察

10月17日、文部科学省の銭谷眞美事務次官が本学を訪れ、豊田長康学長および理事らとの懇談し、学内を視察しました。懇談では、豊田学長から「地域イノベーションと大学の役割」について、また山田教育学部長から「教員免許状更新講習予備講習」について説明があり、活発な意見交換が行われました。視察では、大学院医学系研究科においてチュートリアル授業を見学した後、医学部附属病院再開発の工事現場や中央放射線部の最新MRIを見学し、内田病院長らの説明に興味深げに耳を傾けていました。

写真上段右：銭谷事務次官



## 三重大学全学同窓会を設立



10月4日、講堂において、全学同窓会の設立総会が挙行されました。全学同窓会（会長：矢谷隆一前学長）は、部局同窓会が連合し本学と同窓生とのコミュニケーション、卒業生データベースによる人的ネットワークの構築をめざして設立されました。総会では、豊田長康学長の挨拶、坂口力衆議院議員（県立大学の医学部卒業生）からの祝辞もいただきました。その後、記念講演「バランスのすすめ」（武村泰男元学長）が行なわれ、出席した200名を超える同窓生や名誉教授・教職員は熱心に耳を傾けていました。祝賀会では、名誉教授、各学部卒業生のスピーチに、教育学部学生によるトーンチャイムの音色も加わり、大いに盛り上がりました。

## 学長表彰



弓道部

ダンス部は、8月2日～4日に開催された、大学のダンス部が出場できる唯一の全国大会である「第21回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）」において、神戸市長賞を受賞しました。また、男子弓道部は、全国各地から選抜された51校が集い、年3回開催される全国大会の一つである第20回全国大学弓道選抜大会（6月29日、財団法人全日本弓道連盟主催）において、第2位になりました。これらの栄誉を讃え、10月1日に学長表彰が行われました。



ダンス部

## 「男女共同参画とイノベーション」を開催

10月4日、三重県文化会館において平成20年度科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業「パールの輝きで、理系女性が三重を元気に」のイベントの一つとして、標記講演会（有本建男JST社会技術研究開発センター長）が開催されました。有本氏は、第3期科学技術基本計画における「女性研究者の活躍機会拡大」を踏まえ、国際的視野に立つ豊富なデータに基づいて、イノベーション創出のために女性研究者を積極的に登用することが不可欠であると力説されました。その後、本事業の連携機関による現状報告が行われました。

## 授業方法改善研修会（第3回全学FD）

9月25日、主に三重大学に着任後2年未満の教員を対象とした全学FDを開催しました。このFDの目標は、「参加者が学生の能動的な学習を促す教育の意義を再確認し、実践のための方法論を獲得する」ことです。参加者は、三重大学が積極的に推進する「PBL（問題発見解決型学習）」について説明を受けた後に、グループワークによってPBLを組み入れた授業案を作成しました。学部毎に編成されたグループでは、活発な議論が行われ、授業に対する取り組みの工夫や実践事例が共有されました。

## 勢水丸ラストクルーズ

勢水丸は、昭和55年7月10日竣工以来、主に水産学部・生物資源学部学生とともに最新鋭の漁業実習船として水産・海洋に関する実習および研究航海に活躍してきました。昭和55年7月22日～27日の赤潮とイカナゴの分布調査を処女航海とし、それ以降800航海以上運航し、本年9月26日～29日の名古屋大学の実習を最後に現役を退きました。名古屋港から母港松阪港に戻る航走数時間、乗組員や同乗の教職員は長年働いた船への想いを噛みしめ、入港直前に降り出した雨の中、教職員に出迎われ、母港に錨を下ろして28年間の航海を終えました。



## 就職指導者研修会（第4回全学FD）

9月30日、講堂において、就職指導に関わる教職員を対象に標記研修会が開催されました。研修会では、「就職指導について」（講師：望月一志部長・毎日コミュニケーションズ）というテーマで、学生を取り巻く就職環境、企業の求める人材および学生の就職活動の流れについての講演や坂野徹本学キャリアカウンセラーから学生の就職相談の内容等の説明がありました。その後、参加の教員らと熱心に質疑応答が交わされました。

## ISO14001の継続審査

10月16日、17日の2日間にわたり、標記継続審査（2007年11月ISO14001認証取得）が審査機関であるBSIマネジメントシステムジャパン（株）により行われました。審査は、最高環境責任者である学長へのインタビューをはじめ、4学部7ユニット・事務局の2部門と総括環境責任者、環境ISO推進室事務局と環境ISO学生委員会を対象に各ユニットの環境への取り組み、法規制の遵守状況および審査対象ユニットの実験室等の現場確認が実施されました。2日目の審査終了後に行われたクロージングミーティングにおいて、審査員から、認証基準に適合しており、継続する旨の説明がありました。

## 教育学部長候補者選出

教育学部では、10月9日に次期教育学部長候補者の選考が行われ、上垣涉教授が選出されました。任期は、平成21年4月1日より2年間です。

## お知らせ&ご報告

### 外務大臣表彰記念講演会 《独りぼっちの木の根運動—OのないNGO—》

講演者：外務大臣賞受賞者 梅林正直 名誉教授  
 開催日：12月2日14：40～16：00 開催場所：講堂小ホール 参加者：一般・学生・教職員  
 詳しくは、生物資源学部・研究科チーム（059-231-9626）まで

### 環境ISO推進室から

「環境報告書2008」が完成しました。詳しくは、HP ([http://www.mie-u.ac.jp/event/post\\_61.html](http://www.mie-u.ac.jp/event/post_61.html)) をご覧ください。

### 教務チームから

10月6日、高校生向け公開授業の入学式が行われ、津高校から4名が入学しました。森林環境とその保全、基礎地学Ⅰを受講します。

### 広報チームから

全学主催公開講座「健康と環境」を8月29日から4回開催し、市民のべ222名が参加し、9月26日に無事に終了いたしました。

### 学内駅伝大会実行委員会から—《第2回三重大学内駅伝大会》

開催日：12月6日10：00～12：00 開催場所：三重大学陸上競技場 参加者：学生・教職員とその家族、関係者  
 詳しくは、三重大学生協（059-231-1103 内線2190）今井まで



## 投稿のお願い

各種事項（大学教育・研究、地域連携、国際交流、学内事業等）に関するフレッシュなニュース提供をお待ちしています。  
 小林英雄 (kobayashi@mie-u.ac.jp) または 井上真理子 (mariko-i@ab.mie-u.ac.jp) まで。場合によっては、取材に向きます。  
 《フラッシュニュースのバックナンバーは、三重大学ホームページで (<http://www.mie-u.ac.jp>) ご覧いただけます。》編集責任者/理事・事務局長 三浦春政

